

パーソナリティ心理学

責任者・コーディネーター	人間科学科心理学・行動科学分野 藤澤 美穂 助教		
担当講座・学科(分野)	人間科学科心理学・行動科学分野		
担 当 教 員	藤澤 美穂 助教		
対 象 学 年	1	区分・時間数	講義 21 時間
期 間	後期		

・学習方針（講義概要等）

「パーソナリティ personality」は、日本語では「人格」と訳され、その人の“人となり”のことを意味する。心理学において「パーソナリティ」は重要な概念のひとつであり、臨床心理学、発達心理学、社会心理学、そして精神医学においても中心的な概念として機能している。

本科目では、心理学におけるパーソナリティの概念を整理し、パーソナリティ理解のために有用な心理学の諸理論を学ぶ。そして、個々人の個性を理解し、「自分らしさ」「その人らしさ」を尊重できる態度を身につけることを目指す。

・教育成果（アウトカム）

1. パーソナリティ心理学の諸理論を学ぶことで、こころや行動の個人差について理解することができる。
2. パーソナリティの発達について、精神分析の理論やライフサイクル論をもとに、その形成過程を理解することができる。
3. 心理検査技法の特徴を学ぶことで、パーソナリティをアセスメントするとはどういうことであるかを理解することができる。
4. 上記により人間のこころと行動の多様性についての理解を深めることで、パーソナリティの個人差と個性を尊重できる態度を会得する。

・到達目標（SBO）

1. 人格と性格の違いについて理解し、説明できる。
2. パーソナリティの発達について理解する。
3. パーソナリティを理解するために用いられる心理アセスメント技法について、それらの方法論の特徴と限界について理解する。
4. パーソナリティが対人関係へどのように影響するか、考えることができる。
5. 「自分らしさ」「その人らしさ」を理解し、尊重できるようになる。
6. 健康なパーソナリティとはどういうことか、考えることができる。

・ 講義日程

(矢) 東 101 1-A 講義室

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
9/8	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	イントロダクション：パーソナリティとは 我々の普段のパーソナリティ理解の方法について、振り返る
9/15	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	人格と性格 人格 personality と性格 character の異同について学ぶ
9/29	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	類型論と特性論 クレッチマーの類型論と、Big Five に代表される特性論について学ぶ
10/6	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	パーソナリティの発達(1)：「わたし」とは 「自我」についての理解を深めるため、精神分析の立場からこころの構造を学ぶ
10/13	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	パーソナリティの発達(2)：ライフサイクル論 エリクソンのライフサイクル論について理解する
11/10	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	アイデンティティとは 青年期の心理社会的発達課題である「アイデンティティの確立」について学ぶ
11/17	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	パーソナリティの理解：心理アセスメント (1) パーソナリティをアセスメントする方法としての心理検査について、その概要を学ぶ
11/24	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	パーソナリティの理解：心理アセスメント (2) 心理検査への回答、スコアリング、解釈の一連を、体験的に学ぶ
12/1	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教 中島淳子非常勤講師	子どもの発達と家族のかかわり
12/8	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	血液型性格診断を心理学的に考える 我が国でよく知られている性格理解の方法である血液型性格診断について、科学的観点から考える
12/15	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	ビブリオバトル クラスマッチ
12/22	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	ビブリオバトル・ファイルナルー物語の共有

1/5	木	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	パーソナリティの偏りについて考える パーソナリティが偏っているとはどういうことか、パーソナリティ障害を手がかりに考える
1/10	火	2	人間科学科 心理学・行動科学分野	藤澤 美穂 助教	自分らしさ、その人らしさの尊重のために 自分らしさを大事にしながら相手を尊重するとはどういうことかを考える。健康なパーソナリティとはどういうことかを考える。

・教科書・参考書等

教：教科書 参：参考書 推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	新版 人格心理学	大山泰宏	放送大学教育振興会	2009
参	はじめて学ぶパーソナリティ 心理学 ―個性をめぐる冒険―	小塩真司	ミネルヴァ書房	2010

・成績評価方法

授業にて課すワークへの取り組み（態度・内容）を 30%、レポート課題を 40%、ビブリオバトルへの取組を 30%として評価する。

・事前学修時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書・レジメを用いて事前学修（予習・復習）を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低 30 分を要する。

・特記事項・その他

一部「医療と法律」「人間関係論」「パーソナリティ心理学」と横断的にビブリオ・バトルを行う。

予習・復習のポイント

授業において次週の内容として示された箇所を、教科書を中心に予習をすること。

復習については、ノートを中心に、興味がある箇所は図書館の文献などで調べること。

授業で紹介する書籍や論文、DVDなどは、心理学分野研究室にもそろっていますので、積極的に研究室を訪問してください。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	ノート型 PC (MacBook Air MD711J/A)	1	講義資料の提示
講義	プロジェクター	1	講義資料・教材の提示
講義	DVD(BR)プレーヤー	1	教材の提示

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	書画カメラ	1	教材の提示
講義	デスクトップ PC (iMac21.5 ZOMP CTO Education)	1	講義資料の作成